

Drive@earth



PAJERO



▶ 走行性能TOP

▶ AWC (All Wheel Control)

▶ ボディ

▶ 足回り

▶ エンジン

▶ 駆動

▶ 安全性

SPECIAL INTERVIEW

ラリードライバー 増岡浩氏が語るパジェロ

安全性

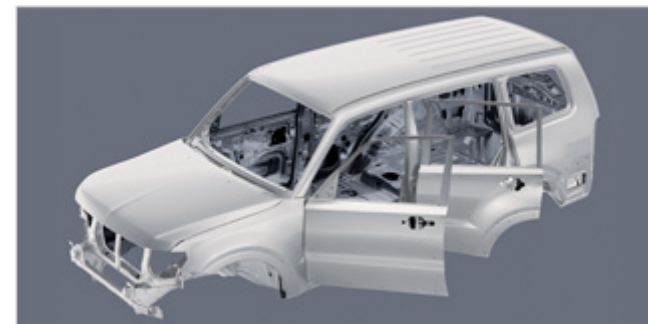
ボディ機能

RISE

RISE=Reinforced Impact Safety Evolution

衝突安全強化ボディ RISE(ライズ)

モノコックボディならではの高エネルギー吸収構造で衝突時の衝撃をやわらげ、高耐カヤビン構造で乗員のための空間を確保します。高張力鋼板の多用と溶接点数の増加などにより、軽量化と高剛性を両立。耐腐食性能の高い亜鉛メッキ鋼板を約2倍(旧型比)とし、耐久性も向上させました。

▶ ボディ機能▶ 室内機能



テスト車両による衝突実験



17インチ ベンチレーテッド

ディスクブレーキ (フロント/リヤ)

<SUPER EXCEED(LONG)、EXCEED(ディーゼル車)、GR(ディーゼル車)に標準装備。

その他類別に16インチベンチレーテッドディスクブレーキを標準装備>

フロントは、対向4ポットを採用。剛性が高く、いちだんと安定した制動力とブレーキタッチ、耐フェード性を発揮します。



フロント大径ベンチレーテッド
ディスクブレーキ(対向4ポット)

リヤ大径ベンチレーテッド
ディスクブレーキ(1ポット)



マルチモードABS(EBD・ブレーキアシスト付※1)

滑りやすい路面や高速走行時の急ブレーキで、後輪ロックによって起こりやすい横滑りを制御。4つの走行モード(2H・4H・4HLc・4LLc)にあわせて最適な制動力を発揮させるマルチモード方式です。またEBDは、乗員や積載量に応じて、後輪ブレーキの制動力を最適に調整。状況に応じた理想的なブレーキ力を確保します。

※1:ASTC装着車に標準装備

- ABS=Anti-lock Brake System
- EBD=Electronic Brake-force Distribution
- ABSは、あくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。ABS非装着車と同様に、カーブ等の手前では十分な減速が必要であり、無理な運転までは制御できません。安全運転をお願いいたします。



燃料タンクプロテクター (ガラス繊維強化樹脂製)

燃料タンクの下部に、軽量で耐衝撃性が高いガラス繊維強化樹脂製のアンダープロテクターを採用しました。



室内機能

デュアルステージSRSエアバッグ (運転席 / 助手席)

車両前方からの衝突時、一定レベル以上の衝撃を感知すると作動。衝撃の大きさによってエアバッグの展開力を2段階で制御します。

SRSサイド&カーテンエアバッグ<SUPER EXCEED (LONG/SHORT)に標準装備、その他類別にメーカーオプション>

車両側方からの衝突時、一定レベル以上の衝撃を感知すると作動。腕や胸部を守るフロントシートのサイドエアバッグ、頭部を守るカーテンエアバッグを採用。



SRS=Supplemental Restraint System

●シートベルトを補助する乗員保護装置SRSエアバッグシステムは、前方向（運転席用 / 助手席用）または横方向（サイド / カーテン）からの、設定以上の衝撃を感知したときのみ作動します。後方からの衝撃には作動しません。SRSエアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを着用することを前提として開発されたシステムですので、必ずシートベルトをご着用ください。なお、チャイルドシートを助手席に後ろ向きに装着しないことなど、ご注意頂きたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



安全性を高めたフロントシートベルト

前面衝突の際にシートベルトを瞬時に引き込んで、乗員を確実に拘束するプリテンショナー。ベルトの張力が一定以上になるとベルトを最適にゆるめて乗員に加わる力を効率よく吸収するフォースリミッターを採用しました。

●衝突時の衝撃が弱い場合、プリテンショナー機構は作動しません。



フォースリミッター&プリテンショナー機構



テザーアンカー付 ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカー

ISO FIX対応のチャイルドシート固定専用アンカーとテザーアンカーを、セカンドシートの左右席に装備しました。

- チャイルドシート装着時は、安全を確認のうえ、セカンドシートタンブル機構を操作してください。
- ISO FIX:ISO(国際標準化機構)規格のチャイルドシート固定方式。
- 必ず三菱純正ISO FIX対応チャイルドシートをご使用ください。



頭部衝撃緩和アッパーインテリア

ピラー、ルーフ内側(※2)にエネルギー吸収リブを採用。衝突時の頭部への衝撃を低減させます。

※2: SRSサイド&カーテンエアバッグ装着車を除く。



セーフティ機構付パワーウィンドウ

全席のパワーウィンドウに、挟み込み防止機構を採用。ウィンドウ上昇時に、手や腕などの挟み込みを検知すると、即座に約150mm下降して停止。運転席のスイッチで全席のオートアップ / オートダウンも可能です。

ガラスを確実に閉めるために、セーフティ機構は閉め切り直前では働きません。指などはさまないようご注意ください。



衝撃吸収ステアリングコラムシャフト

前面衝突時、一定の衝撃を受けるとシャフトの一部が変形・収縮。乗員への衝撃を緩和します。

●メーカーオプションは、類別により設定されないものや、他の装備とセットまたはパッケージでのみ装着可能なものがあります。装備やオプションの組み合わせ等の詳細は、「スペック」の「主要装備」をご覧ください。詳しくは営業スタッフにおたずねください。

(c) Mitsubishi Motors Corporation. All rights reserved.